



平成 18 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 : 株式会社 山 武
 代表者の役職氏名 : 代表取締役社長 小野木聖二
 連絡者役職氏名 : 管理部長 外山史郎
 電話番号 : (03) 6810 - 1000
 (コード番号 6845 東証第 1 部)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 16 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

【1. 連結業績】

19 年 3 月期連結中間業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成18年5月16日 公表)	104,500	4,800	2,200
今回修正予想(B)	104,500	5,300	3,000
増減額(B-A)	0	500	800
増減率	0.0	10.4	36.4
前期(平成17年9月中間期)実績	84,533	4,293	3,876

【2. 単独業績】

19 年 3 月期中間業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成18年5月16日 公表)	74,000	2,900	1,400
今回修正予想(B)	75,000	3,700	2,000
増減額(B-A)	1,000	800	600
増減率	1.4	27.6	42.9
前期(平成17年9月中間期)実績	73,228	3,011	3,019

【3. 修正の理由】

当中間期の連結業績は、売上高につきましては当初見込みどおりに推移するものと見込んでおりますが、コストダウンに加え販管費等の節減などにより経常利益、当期純利益とも前回発表予想を上回る見込です。単独業績は、ビルディングオートメーション事業およびアドバンスオートメーション事業等の拡大により売上高は当初見込みを上回る見込みであり、増収効果と収益性改善等により経常利益、当期純利益とも前回発表予想を上回る見込です。

なお、通期の業績予想につきましては、中間決算発表時に見直す予定です。

(注) 当業績予想につきましては現在入手可能な情報を基とする合理的な判断に基づくもので、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果になることがありますので、ご承知おきください。

以上